

# 記入例

[様式：年第27号]

## 平成 13 年 公的年金等の受給者の扶養親族等申告書

長野 税務署長 殿

区分	氏名	続柄	生年月日	老・特の区分	住所又は居所	所得の種類・金額	
控除対象配偶者	年金 花子	夫・妻 (妻)	M・T 20年12月25日	老	長野市西後町 1585-2	種類 給与	
			S・H			金額 80万円	
扶養親族	年金 春子	母	M・T 11年6月20日	老・特	"	種類 国民年金	
			S・H			金額 50万円	
			M・T 年月日			老・特	種類
親族			S・H 年月日	老・特		金額 万円	
			M・T 年月日			老・特	種類
			S・H 年月日			老・特	金額 万円
その他の事項 受けようとする控除を で囲んで下さい。	1. 扶養親族の 障害者控除	氏名		障害の区分	障害の状態		
		年金 春子		普通・特別	身体障害者手帳2級 (昭和50.3.2交付)		
				普通・特別			
				普通・特別			
受給者本人	2. 障害者控除			普通・特別			
	3. 老年者控除	所得の種類 金額	種類	金額 万円	適用		
他の所得者が控除を受ける扶養親族等	氏名	続柄	生年月日	住所又は居所	控除を受ける他の所得者氏名		

上記のとおり扶養親族等を申告します。

平成 13 年 4 月 3 日

氏名 年金 太郎 (年印)

生年月日 (S) 15 年 9 月 3 日

住所 長野市西後町 1585-2

電話番号 (026) 225-3611

申告する年を記入する。

控除を受けようとする配偶者や、扶養親族がいる場合は記入する。

70歳以上は「老」を で囲み、16歳以上23歳未満は「特」を で囲む。

給与所得、雑所得は収入金額を記入し、それ以外は所得金額を記入する。

控除対象配偶者や、扶養親族に障害者(寝たきりの方を含む)がいる場合は記入する。

障害者控除を申告する方は、障害の状態(等級) 交付されている手帳の種類、交付年月を記入し、寝たきりの場合は、「寝たきり」と記入する。

同一生計内に所得者が2人以上いるときに、配偶者を他の所得者の扶養親族としたり、扶養親族を分けて控除を受けようとする場合、その扶養親族の氏名等を記入する。

申告年月日を記入する。

受給される方の氏名等を記入のうえ、押印する。(住所は住民登録をしている住所を記入する)

平成 年 公的年金等の受給者の扶養親族等申告書

長野税務署長 殿

区分	氏名	続柄	生年月日	老・特の区分	住所又は居所	所得の種類・金額
控除対象配偶者		夫・妻	M・T 年月日	老		種類
			S・H			金額 万円
扶養親族			M・T 年月日	老・特		種類
			S・H			金額 万円
扶養親族			M・T 年月日	老・特		種類
			S・H			金額 万円
その他の事項 受けようとする控除を 受給者本人で 囲んで下さい。	1. 扶養親族の 障害者控除	氏名		障害の区分	障害の状態	
				普通・特別		
受給者本人	2. 障害者控除			普通・特別		
	3. 老年者控除	所得の種類 金額	種類	金額 万円	適用	
他の所得者が控除を受ける 扶養親族等	氏名	続柄	生年月日	住所又は居所	控除を受ける他の所得者氏名	

上記のとおり扶養親族等を申告します。

平成 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_ 印

生年月日 <sup>M</sup><sub>T</sub><sub>S</sub> \_\_\_\_\_ 年 月 日

住所 \_\_\_\_\_

電話番号 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_